- ◆新体カテスト プログラム◆ (20|8/5/28)
 - ※10:45 までに体育館に集合。体操服、色帽子着用。記録用紙持参する。 筆記用具は6年のみ。
- ①はじめのことば
- ②準備体操
- ③先生からの説明、注意
- 4体カテスト
- ⑤おわりのことば
 - ※終了次第、学級へ返す予定です。
- I.今から体力テストをはじめます。
- めあて「自分の力を精一杯出して、ルール(約束)を守って最後まで頑張りましょう。」
- 2.まず最初に準備体操をします。力を精一杯出して、ケガをしないようにしっかり体をほぐしましょう。 両手を広げて当たらないぐらいの間隔を空けましょう。
- 軽い体操:緩やかですが、大きな動きで筋や関節をほぐします。



● ストレッチング: 20秒程度ゆっくり伸ばすことで、筋や関節をほぐします。



- ・10~20 秒程度、ゆっくり伸ばしましょう。
- ・痛いと感じないぐらいで、しっかり伸ばしましょう。
- ・ストレッチするところを、しっかり伸ばしましょう。

3.注意することを3つお話しします。

一つ目は、たてわり班の班長さんの言うことをよく聞くということです。体力テストは、たてわり班で行います。体力テストの記録は、5,6年生が書いてくれます。

5, 6年生が言うことをしっかり聞きましょう。

二つ目は、自分の力を精一杯出すことです。どの体力テストも最後までがんばりましょう。 自分以外の人が測定している時には、応援しましょう。ただし、途中でケガをしたり、しんどくなった時は、 班長さんや近くの先生に伝えましょう。

三つ目は、体育館では走り回ったり、遊んだりしないということです。体力テストも、普段の授業と同じです。走り回ったり、遊んだりする時間ではありません。ルールを守って頑張りましょう。10 分レクでは、空いている場所で体をほぐしたり、ストレッチなどもしましょう。

「今日の体力テストのポイントを簡単にお話しします。」

【握力】集中して一気に力を出します。力が出せるような声を同時に出してみよう。 例えばギュー。

(右、左交互に2回ずつ実施。左右おのおのの良い方の記録を平均する。右、左交互に 1回やった後は、一旦休憩をはさみ2回続けて行わない。)

【上体起こし】足をもつ人は、やっている人の足が動かないように、両腕でしっかりと固定しましょう。そして、おなかを見ながらスピードにのってやります。とにかく、30秒間あきらめないで!

(あおむけで、両手を軽く握り、両腕を胸の前で組む。両ひじとふとももがつくまで体を起こす。背中をマットにつける。30 秒間できるだけ多く繰り返す。実施は I 回。)

【長座体前屈】前を見ず、下を見てやります。息を止めないではきながらやる方が記録が伸びます。<u>(I ・</u> 2・3 フゥー)

やる前に、太もも、ふくらはぎなど、足のストレッチをしっかりとやろう。

(壁に背・尻をぴったりとつける。体を伸ばした時に、ひざが曲がらないように気を付ける。靴を脱いで実施する。2回実施して良い方の記録をとる。)

【反復横とび】低い姿勢で、横への動きをできるだけ少なくしよう。<u>左右のラインはふむだけで OK</u>。外側の足はしっかり伸ばそう。

(中央ラインをまたいで立ち、初めの合図で始める。20 秒間繰り返し、ラインを通過するごとにⅠ点。右、中央、左、中央で4点になる。テストを2回実施してよい方を記録)

(体の上をまん中に残して、下半身だけを左右に動かすようなイメージでやる。)

【立ち幅とび】腕を大きく振って、膝を深く曲げて、反動を付けて体全体で跳びます。

(2回実施してよい方の記録をとる。)

4、今から体力テストを始めるので、それぞれのたてわり班の班長さんについて移動をします。先生方、準備をよろしくお願いします。

5、体力テストのふりかえりです。

「自分の力を精一杯出して、ルールを守って最後まで頑張ることができましたか?」

「今日の記録を、次の体力テストではさらに伸ばせるように、これからも色々な運動を楽しく頑張りましょう。」

「先生方、何か連絡はありますか。」

「I年生のみなさん立ちましょう。歩いて教室へ戻りましょう。」